

**トルフェンピラドの食品健康影響評価に関する審議結果（案）
についての御意見・情報の募集結果について**

- 1．実施期間 平成16年9月2日～平成16年9月29日
- 2．提出方法 インターネット、ファックス、郵送
- 3．提出状況 1通
- 4．コメントの概要及びそれに対する農薬専門調査会の回答

御意見・情報の概要	専門調査会の回答
2枚目<検討の経緯>1行目及び「 . 評価対象農薬の概要 7.開発の経緯」1p 5行目	
初回農薬登録について「2003年」とあるが、2002年に発売されていたのではないか。	初回農薬登録日の「2003年」は誤植でしたので、「2002年」に訂正しました。
「 . 試験結果概要 1.(1)ラットにおける動物体内運命試験(単回投与)」	
表1と表2では用いたラベル化合物及び投与量が同じなのか。違うのであれば明記すべきではないか。	<p>表1及び表2の試験で用いられたラベル化合物及び投与量については下記に示すとおりです。</p> <p>表1 血中放射濃度推移 ・Py-¹⁴C-トルフェンピラドの低用量、高用量 ・To-¹⁴Cトルフェンピラドの低用量、高用量</p> <p>表2 組織残留放射能分布 ・Py-¹⁴C-トルフェンピラドの低用量、高用量 ・To-¹⁴Cトルフェンピラドの低用量</p> <p>なお、全血中放射能濃度推移試験ではTo-¹⁴Cトルフェンピラドの20mg/kg体重(高用量)投与群も実施されたことについて注釈を加えました。</p>
「 . 試験結果概要 5.作物残留試験」	
かぶ(葉)の7日後の最高値(11.9)は平均値(13.1)よりも小さいので誤植ではないか。	御指摘のとおり誤植でしたので、かぶ(葉)の7日後の最高値「11.9」を「19.7」に訂正しました。

御意見・情報の概要	専門調査会の回答
「 . 試験結果概要 2 . (1) なすにおける植物体内運命試験」	
<p>表中の試験区分 の投与濃度について、「各 60 μg/mL」とあるが、表記が分かりにくい。また、濃度に「各」がつくのはおかしくないか。</p>	<p>「各 60 μg/mL」は「各 60 μg」の誤植でした。「各」は、 の「処理部位」に記載したとおり、葉の裏表にそれぞれ塗布した量を意味しますが、表記が分かりにくいことから、と同様に投与濃度で表現することとし、「750 μg/mL」に訂正しました。</p>
「 . 試験結果概要 1 1 . (4) 発生毒性試験（ウサギ）」 20p 4 行目	
<p>「摂餌抑制の継続が持続」とあるが、「継続」と「持続」の同義語が連続しており、文章表現が適切でない。</p>	<p>「摂餌抑制の継続が持続」を「摂餌抑制の状態が持続」に修文しました。</p>